



各 位

会 社 名 株 式 会 社 倉 元 製 作 所
 代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 鈴 木 聡
 (コード番号 5216)
 問 合 せ 先 経 営 管 理 部 長 柴 田 哲
 電 話 0228 32 5111

特別損失の計上および通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成 22 年度通期決算において下記のとおり、特別損失を計上することとなりましたのでお知らせいたします。また、同損失の計上により、平成 22 年 8 月 12 日付「平成 22 年 12 月期第 2 四半期決算短信」にて公表しました平成 22 年 12 月期通期の業績予想（連結・個別）を下記のとおり修正いたします。

記

1. 特別損失の発生およびその内容

〔減損損失〕

当社は、収益構造改革の一環として桃生工場（宮城県石巻市）の主要設備を若柳工場（宮城県栗原市）に移設するなど、工場集約化・生産効率向上等の施策を強力に推進してまいりました。

その一方、不稼動となった工場・加工設備等の再活用・売却も併せて検討してまいりましたが、現時点において遊休化した資産の再稼動等の不確実性が高いと判断し、今回、工場建物およびその他の加工設備を減損処理することといたしました。

この結果、〔減損損失〕として、個別に 812 百万円、連結に 766 百万円を計上いたします。

2. 平成 22 年 12 月期通期業績予想の修正

（平成 22 年 1 月 1 日～平成 22 年 12 月 31 日）

〔連結〕

（単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	11,000	1,300	1,000	900	58円03銭
今回発表予想(B)	11,962	1,463	1,140	597	38円51銭
増減額(B-A)	962	163	140	303	-
増減率(%)	8.7	12.5	14.0	33.7	-
(ご参考)前期実績 (平成 21 年 12 月期通期)	13,850	192	358	881	88円78銭

〔個別〕

（単位：百万円）

	売上高	加工売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	7,300	5,700	600	300	500	32円24銭
今回発表予想(B)	8,252	5,730	597	300	97	6円30銭
増減額(B-A)	952	30	3	0	403	-
増減率(%)	13.0	0.5	0.5	0.0	80.6	-
(ご参考)前期実績 (平成 21 年 12 月期通期)	11,219	4,870	505	670	1,058	106円63銭

3. 修正の理由

〔連結〕

連結売上高につきましては、主力である〔ガラス基板加工販売事業〕においてスマートフォン等の中小型液晶パネルを搭載した機器の市場拡大により液晶ディスプレイ用ガラス基板の受注が堅調に推移したほか、〔精密研磨布等製造販売事業〕もハードディスクドライブのディスク向け精密研磨布が受注増となったことから、予想に対し 962 百万円増の 11,962 百万円となる見込みであります。

利益面では、売上高増加に加え原価低減・生産性向上等の収益性向上活動の成果により、営業利益・経常利益は予想を上回る利益を確保する見込みであります。当期純利益においては前述の特別損失の計上により、予想に対し 303 百万円減の 597 百万円となる見込みであります。

〔個別〕

個別売上高につきましては、中小型液晶パネルの需要増により受注が増加いたしました。加工売上高に対し売上高の伸びが大きいのは製品構成において材料費が有償の受注が増えたためであります。

利益面では、営業利益および経常利益において、ほぼ計画どおりの利益を確保いたしましたが、前述の特別損失の計上により、予想に対し当期純利益は 403 百万円減の 97 百万円となる見込みであります。

以 上

上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき算出したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる場合があります。
